

5

安いで快適な暮らしの実現

安全で安心な地域づくり

(1)洪水対策

毎年、梅雨時の豪雨や台風などによって引き起こされる洪水被害から沿川の人命や財産を守るために、河川改修事業や河川総合開発事業（ダム建設）を推進します。

河川改修事業

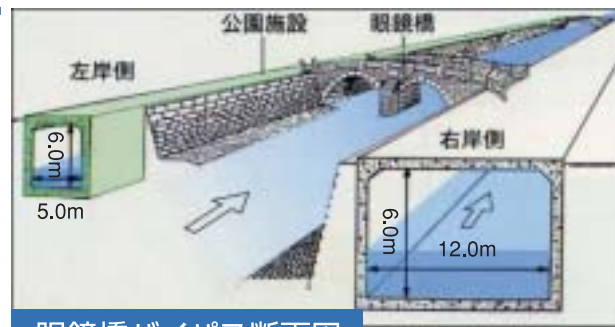
水害の発生を未然に防止するとともに、自然環境との調和に配慮し、安全で快適な生活環境の創造と保全を図ります。

【平成21年度事業費及び事業箇所】

- 広域河川改修事業
中島川（長崎市）など3河川 5億7,000万円
- 総合流域防災事業
中山西川（諫早市）など28河川 24億8,400万円

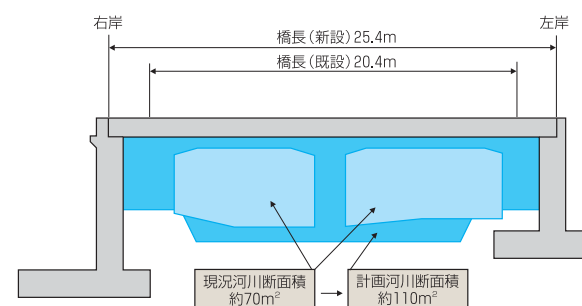


中島川眼鏡橋周辺（左右岸バイパス）



眼鏡橋バイパス断面図

中央橋の現況及び計画断面図



中島川河川改修事業

目的

長崎大水害で甚大な氾濫被害が発生した中島川において、洪水を安全に流し得る河川をつくり、水害のない都市とするために、拡幅等の河川改修工事を行います。

- 【事業主体】 長崎県
- 【事業期間】 昭和63年度～平成24年度（完成予定）
- 【総事業費】 98億円
- 【進捗率】 90%（H20年度末）
- 【平成21年度予算】 1億5,000万円、事業内容／中央橋周辺整備



架替工事中の中央橋

河川総合開発事業

長崎県は、島も含めて山が多く平地が少ないため、集中豪雨があればすぐに河川が増水し、また、反面日照りが続くと水不足に陥るなど、「水」に関しては全国的にも恵まれない県の一つです。これらの抜本的な対策としては、ダムの建設による洪水調節と水資源の確保が最も効果的であることから、ダム建設を推進しています。完成したダムについては、周辺環境を整備するなど適切な管理を行っています。

石木ダム建設事業

目的

- ①川棚川の洪水調節
- ②川棚町の既得用水と河川維持用水の安定的補給
- ③佐世保市の水道用水として日量4万m³の新規取水の確保

- 【事業主体】 長崎県、佐世保市
- 【事業期間】 昭和50年度～平成28年度
- 【総事業費】 285億円
- 【進捗率】 （平成20年度末事業費ベース）46.4%
（平成21年度予算3億8,000万円、事業内容／用地補償等）
- 【今後の取組み】 付替道路工事に着手するとともに用地取得の一層の推進に取り組みます。



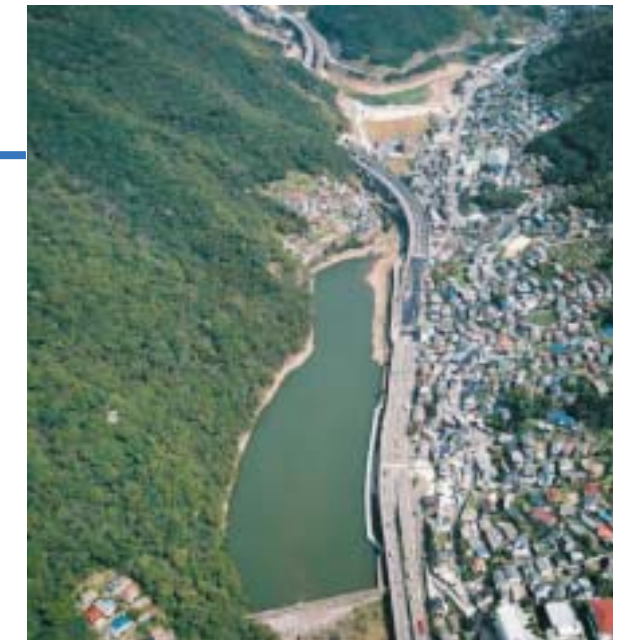
石木ダム建設予定地（川棚町）

本河内ダム建設事業

目的

- ①中島川の洪水調節
- ②長崎市の既得用水と河川維持用水の安定的補給

- 【事業主体】 長崎県、長崎市
- 【事業期間】 昭和58年度～平成23年度
- 【総事業費】 149億7,400万円
- 【進捗率】 （平成20年度末事業費ベース）74.2%
（平成21年度予算11億9,000万円、事業内容／本体工事等）
- 【今後の取組み】 本河内低部ダムについては、昨年度に引き続き本体工事の進捗を図り、平成23年度完成を目指します。



本河内ダム高部（長崎市）

本明川ダム建設事業

目的

- ①本明川の洪水調節
- ②諫早市の既得用水と河川維持用水の安定的補給
- ③諫早市等の2市2町（旧飯盛町、旧多良見町、旧香焼町、旧琴海町を含む）の水道用水として日量2万5千m³の新規取水の確保

- 【事業主体】 国土交通省
- 【事業期間】 平成2年度～
- 【総事業費】 約780億円
- 【進捗率】 （平成20年度末事業費ベース）8.0%
（平成21年度予算3億4,920万円、事業内容／地質調査、環境調査等）
- 【今後の取組み】 ダム建設の促進について、今後も国土交通省に要望していきます。



本明川ダム建設予定地（諫早市）

問合せ先 長崎県土木部河川課